

令和4年度下期（10～2月） 学校評価の結果について

令和4年度下期の東陽中学校の学校評価（保護者、生徒、教職員、学校関係者）結果を学校HPに公開しています。なお、アンケート結果についてのお尋ね等ありましたら、東陽中学校（65-2650）までご連絡ください。

<考察及び対策等について> ○評価が高い項目、▲評価が低い項目、※考察・対策

① 教職員の結果から

- 学校から積極的に情報発信を行っている。
- 外部機関との連携による生徒理解が進んでいる。
- いじめの未然防止・早期発見に学校全体で取り組んでいる。
- ▲三点固定運動（起床時間、家庭学習開始時間、就寝時間）が着実に定着している。
- ▲家庭・地域に対して積極的に授業公開を行っている。
- ▲環境に関する指導が日常的に行われ、生徒の意識が高まっている。
- ▲朝自習で読書活動を行い、生徒は毎月3冊以上読んでいる。

※上期と同様に、子どもたちの生活習慣および学習習慣の定着を一番の課題として捉えています。この結果を真摯に受け止め、toyo スタディタイムおよび toyo いきいきウイークの取り組みを、今後さらに充実させていきたいと思ひます。

② 生徒の結果から

- 先生方は、あなたが心配事や悩み事を相談したときに、親身になって聞いてくれますか。
- 先生方は、進路や職業選択についての情報を十分伝えてくれますか。
- あなたは、清潔で安全な学校環境の中で勉強や運動ができていると思ひますか。
- あなたは、伝統文化学習や様々な体験学習が自分の学びや成長につながっていると思ひますか。
- ▲あなたは、清掃活動やボランティア活動に積極的に参加していますか。
- ▲あなたは、家庭学習を自分で計画を立て、決まった時刻に（もしくは一定の時間）取り組んでいますか。
- ▲授業では、自分の考えをまとめて発表したり、友達の意見を聞いて自分の考えを深めたりできていますか。

※日本遺産中学生ボランティアガイドの発足により、ボランティア活動への積極的な参加については、上期と比べて0.18ポイントの向上が見られました。次年度も、毎月第1日曜日に継続して実施し、子どもたちの自主的な参加を促していきたいと思ひます。授業改善と学習習慣の育成にも、改善を図りながら引き続き力を入れていきたいと思ひます。

③ 保護者の結果から

- 学校は、学校便りや学級通信等で子どもの様子、学校の様子を伝えてありますか。
- 学校は、校舎内外が整理・整頓・清掃され、教育的な環境が整備されていますか。
- 学校は、災害時等の生徒の安全確保や日々の安全指導に努めていますか。
- ▲子どもは、携帯電話やスマートフォン、ゲームなどを、使用時間やマナーを守って使うことができますか。
- ▲子どもは、家庭での読書の習慣が身についていますか。
- ▲子どもは、家庭での学習習慣が身についていますか。

※上期よりすべての項目の評価が向上しました。保護者の皆さまの温かいサポートに感謝しております。

課題として挙げられた情報通信機器の使い方や家庭学習の習慣化に向け、ご家庭および生徒会活動と連携しながら取組を進めていきます。今後とも、保護者の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

④ 学校関係者（東陽小中学校運営協議会員）の結果から

○すべての項目において、概ね好評価でした。特に、開かれた学校づくり、あいさつに関して高い評価をいただきました。

▲学校の課題（不登校対策）について、ご心配をいただいています。

※子どもたちが地域の皆さま方に温かく見守られ、支えられていることを痛感します。学校、家庭、地域、行政、子どもたちの五者で目指す子ども像を共有し、“自立貢献”する子どもたちを育成していきたいと考えております。今後とも、貴重なご示唆、ご支援をお願いします。